

小学校	中学校・高校	大学・短大
回答率 61%	62%	61%

回答は加盟校数の約60%強となり、予想通り多くの学校で積極的に保護者(保証人)の声に耳を傾け、学校へ招き、良き理解者・良き応援者となりたいたがるよう努力されていることが分かります。また、保護者(保証人)の方々も、学校へお任せしてしまうのではなく、子女の通う学校が少しでも環境の良い学びの場になるよう力を貸すことをしてくださっています。

保護者(保証人)同士や教員とのコミュニケーションを深めたいと望んでおられ、多様なプログラムが生まれていることは驚かれるかも知れません。これらは、小学校・中学校・大学のグレードを超えて共通されました。これまで、小学校・中学校・大学のグレードを超えて共通されました。同時に、保護者のクレームの対応に学校が苦慮している現状もあります。学校から見れば無理難題であっても、保護者(保証人)から見れば、信を守る当然の要求・要望であるのです。互いに数字年前までは経験しなかった事ゆえに、有効な解決策が見出せないことがあります。しかし加盟店の教師らが同じ課題・悩みを共有している事が分かりました。また、理屈的な解決ではなく、時間軸を折つても、「丁寧な対応は少しずつ問題解消している事実を分かります。

このアーケードの掲載が、今大きな課題を抱えている学校現場に、僅かでも貢献をお配りできればと願つて止みません。「協力ありがとうございました」。

が来校される機会を増やすために、最近新しく設けた「プログラムはありますか?」	☆☆ボーダー制度学校の清掃活動への参加	回数を増やす
・チャリティコンサート	☆親子の会	部活保護委員会の定例化
・キャリアティコンサート	☆東日本大震災支援活動	既成行事の拡充
・授業参観の回数を増や	☆保護者会・懇親会等の拡充	スピーチコンテストの会場に入れない場合はテレビ中継する
・高学年をそれぞ	・低学年、高学年をそれぞ	・授業参観日を授業公開週間に来校しやすくする
れの合同保護者会	・授業参観の回数を増や	・メール配信システムに
・既成行事の拡充	・高学年をそれぞ	加入了
	・授業参観の回数を増や	く

保護者（保証人） 対応につ

対応について

せてほしい要求してき
た。この対応する。
(対応)
校長、教頭が休
み時間に様子を見に行く
☆通学路上での児童の

児童や保護者の下校態度
に対する「危険」「迷惑」
「マナーが悪い」親の指
導力不足等問題を感
分かり対応を

核心は何か」（対心）生活指導部、担任が対応。双方の保護者と納得いくまで話し合つた。
た。

わが校の ワンポイント アピール

Life, Light and Loveの 東北学院

鹿鳴館に象徴される欧化政策が華やかに実行されていました頃、1886年(明治19年)に小さな学校が創立されました。学生6名と教師2人からなる仙台神学校です。5年後に東北大学院と改称され、普通科による教育も行うことになりました。

東北学院三校祖の一人である初代院長押川方義(まさよし)は、米国宣教師J・H・バラから洗礼を受け日本基督公会(横浜公会)の創設メンバーの一人となった人物です。やがて英国宣教師T・A・パークの医療伝道を助けるために新潟へ赴きますが、1880年の新潟大火後に仙台に移り仙台基督教講義所を設立します。もう一人の校祖W・E・ホーイは、合衆国ドイツ改革派教会派遣の宣教師です。1885年12月に来日し、翌1月には仙台へ赴任し、押川と協力して仙台神学校を設立しました。三人目の校祖D・B・シュネーダーは、同じドイツ改革派教会の宣教師として1888年に仙台に着任します。やがて、第二代院長に就任し、学校の発展に大きく寄与しました。

東北学院は、その後「文部省訓令第12号」(1899年)や第二次世界大戦中に軍部から出された「不要不急のキリスト教学校に対する廃止命令」などの艱難を経験しますが、同窓生たちの献身的な支援によって危機を脱し今日の姿へと進展しました。

現在の東北学院は、幼稚園の園児、中学校と二つの高校の生徒、大学の学生の数を合計すると約1万5千人です。その中でも大学は約1万2千名の数を占め、文学部・経済学部・経営学部、法学部、工学部、教養学部の六学部からなる総合大学になっています。特記事項は、東北学院創立125周年の2011年4月に文学部キリスト教学科を募集停止とし、文学部総合人文学科を新設したことです。新学科の教育目標は、キリスト教を基盤理念とするリベラル・アーツ教育によって「グローバル・スタンダード準拠の仕事力」を身に付けさせるというものです。学生は、「思想・哲学」「文化・芸術」「宗教・神學」の三分野から学び「ことば力」「問題発見・解決力」「共生力」を養います。入学定員30名の小さな学科ですが、文学部の基幹学科として、また東北学院の伝統を担う学科として大きな期待が寄せられています。特に、宗教・神学分野の教育では、キリスト教伝道者や宗教科目担当教師の養成をも目指しており、教会やキリスト教学校に貢献できるものと期待されています。

A black and white portrait of a man with dark, wavy hair, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt and a dark tie. The portrait is set against a light background.

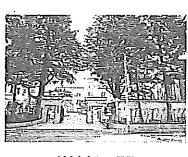
押



水



シユネーダー



學校正門

☆登下校のマナーの悪さに近隣から苦情。(対応)教職員が登下校路に立ち毎日間断続けて指導した。生徒が保護者にこの様子を伝えたうえで「近隣住民との関わりの大切さ」や、生徒の学校生活の楽しきを大事にしほしい。先生が道立つとアレッシャーになら」と匿名メール。要諭や苦情が慶養のいじめ多く返答出来ずに困っている。

(5) (651号)

わが校の ワンポイント アピール

学校法人盛岡大学
細川泰子記念礼拝堂

(5月より)(つづけ)
で、月に一回朝の読書の時間に保護者による「読み聞かせ」を実施。
(効果)異なる角度から本に親しむ機会として好評で、子ども達も集中する。保護者も作品の選択や読み方の講習会を目的に、有意義な詰めになっている。

☆運動会用具や劇装の製作・補習、ターポリン・収穫袋等の花巻果物の整理と郵送準備、クリスマス飾り付け等。

（効果）児童の学年の充実に寄与。

☆スポーツフェスティバルへの協力（会場整理、保護者参加の運手集め、会場整理事務等の活動）。

☆体育祭（会場整理等の活動）ンティアとして協同運営。

☆バザー（金銭情報交換・交流の場）。

（効果）小規模校より、季冬ビーチマラソン大会卒業生を送り、卒業式での支援。

（効果）小規模校より、季冬ビーチマラソン大会卒業生を送り、卒業式での支援。

（効果）学校行事等の催しを体で模擬店、扇風機、電球等への協力を終りから点火式までの時間の各種企画・運営。

（効果）学校行事等の催しを員だけで作り出すなど、保護者や教員などについての意識が生じる。

リソースを活用して、地域社会への貢献活動や、学外での活動を通じて、生徒の総合的な成長を図っています。また、教員による定期的な評議会や、生徒会による定期的な会議など、校内での情報交換や意見交換の場を設けています。

保護者同士の繋がりを担当する「保護者」が、保護者間の意思疎通の場として「保護者会」を開催。そこで、保護者の意見を反映した「保護者会議」で、保護者と教職員との連携や、保護者自身の心の問題などについて話し合った。また、保護者会議では、保護者同士の繋がりを深め、保護者間の情報交換や連絡のための「保護者会議用紙」を作成し、保護者間での情報交換や連絡を促進した。



わが校の ワンポイント アピール

世界水準の神学教育によつて
牧師、聖書科教師を育てる

東京神学大學

東京神学大学は日本で唯一の「神学単科大学」です。神学のみで学部と大学院（博士課程前・後期課程）を構成し、伝道者・牧師・聖書科教師・キリスト教大学チャップレンを養成しています。日本基督教団の諸教会を主にし、他の福音主義教会のためにも、礼拝と伝道に仕える牧師、またキリスト教諸学校の「建学の精神」を担う教務教師を送っています。

東京神学大学がアピールするワン・ポイントは、この使命の遂行をグローバル・スタンダードに立つ専門的神学教育によって遂行していることです。そこに「東京神学大学の神学」があります。「東京神学大学の神学」は伝道的・教会形成的神学です。現代に福音を伝える教会の信仰を資源にし、国際的水準に優るとも

ています

また、「東京神学大学の神学」は福音主義に立った世界教会的（エキュメニカル）神学です。東京神学大学の成立の由来がこの性格を支えています。日本でのプロテスタン트伝道開始以来、各教派はそれぞれの神学塾・神学校を設立し、伝道に仕える日本人教職者の育成に努めました。「横浜バンド」を生み出した宣教師サムエル・プラウンの神学塾もその一つです。諸教派の教会が日本基督教団に合流したとき、各派の神学校も一つになり、「日本基督教神学専門学校」となりました。これが今日の東京神学大学になりました。

近藤勝彦〈東京神奈大堂堂長〉

